



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年5月10日  
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社  
 コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 (TEL) 06-6969-1131  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月25日 配当支払開始予定日 2019年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	46,074	0.4	1,261	58.0	1,279	53.7	894	△7.7
2018年3月期	45,900	△1.9	798	21.7	832	29.7	970	12.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	101.96	—	2.7	1.8	2.7
2018年3月期	109.61	—	3.0	1.2	1.7

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 — 百万円 2018年3月期 — 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	71,687	32,842	45.8	3,742.48
2018年3月期	70,188	32,579	46.4	3,711.54

(参考) 自己資本 2019年3月期 32,842百万円 2018年3月期 32,579百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	2,051	△2,369	△313	4,826
2018年3月期	1,420	△984	69	5,457

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	702	73.0	2.2
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	702	78.5	2.1
2020年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		131.7	

### 3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,200	1.1	400	△38.9	400	△42.5	250	△49.3	28.48
通期	46,200	0.3	650	△48.5	600	△53.1	400	△55.3	45.57

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	9,451,169 株	2018年3月期	9,451,169 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	675,566 株	2018年3月期	673,157 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	8,776,799 株	2018年3月期	8,850,108 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(表示方法の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(持分法損益等) .....	14
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、設備投資が底堅く推移し緩やかな回復基調が続いたものの、長期化する米中間の貿易摩擦や中国経済の減速等による世界経済の下振れ懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

医薬品業界では、薬価制度の抜本的改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品および輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高はろ過型人工腎臓用補液サブラッドB S Gなど一部の製品の減収がありましたが、460億74百万円と前期と比べ1億73百万円(0.4%)の増加となりました。利益面では製造原価の低減並びに販売費及び一般管理費の減少等により、営業利益は12億61百万円と前期と比べ4億63百万円(58.0%)の増加、経常利益は12億79百万円と前期と比べ4億47百万円(53.7%)の増加となりました。一方、当期純利益につきましては、前期は特別利益に保有不動産の固定資産売却益を計上したため、8億94百万円と前期と比べ75百万円(7.7%)の減少となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、建物や機械及び装置の減少等があったものの、商品及び製品や建設仮勘定の増加等により前事業年度末から14億98百万円(2.1%)増加し、716億87百万円となりました。

負債は、退職給付引当金の減少等があったものの、未払金や長期借入金の増加等により前事業年度末から12億35百万円(3.3%)増加し、388億44百万円となりました。

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加により前事業年度末から2億62百万円(0.8%)増加し、328億42百万円となり、自己資本比率は45.8%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ6億30百万円減少し、48億26百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加や法人税等の支払等があったものの、税引前当期純利益や減価償却費の計上等により20億51百万円の収入となりました。(前事業年度は14億20百万円の収入)

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資事業組合からの分配による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出等により23億69百万円の支出となりました。(前事業年度は9億84百万円の支出)

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の増加等があったものの、短期借入金の減少や配当金の支払等により3億13百万円の支出となりました。(前事業年度は69百万円の収入)

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	46.4	45.8
時価ベースの自己資本比率	35.4	31.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	8.0	7.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	10.2	11.5

- ・ 自己資本比率：自己資本／総資産
- ・ 時価ベース自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・ キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・ インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／キャッシュ・フローの利息の支払額

(注1) 株式時価総額：期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）

(注2) 有利子負債：貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー：キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）

(注4) キャッシュ・フローの利息の支払額：キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額

## (4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、売上高462億円、営業利益6億50百万円、経常利益6億円、当期純利益4億円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮した結果、日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,457	5,726
受取手形	284	284
売掛金	21,694	21,778
商品及び製品	8,559	9,063
仕掛品	41	19
原材料及び貯蔵品	1,037	1,210
前渡金	14	44
前払費用	126	134
その他	152	126
流動資産合計	37,368	38,388
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,476	31,631
減価償却累計額	△21,297	△21,879
建物(純額)	10,179	9,751
構築物	2,159	2,180
減価償却累計額	△1,572	△1,609
構築物(純額)	587	571
機械及び装置	24,513	24,623
減価償却累計額	△21,414	△21,734
機械及び装置(純額)	3,098	2,889
車両運搬具	64	64
減価償却累計額	△59	△61
車両運搬具(純額)	5	3
工具、器具及び備品	4,770	4,800
減価償却累計額	△4,097	△4,111
工具、器具及び備品(純額)	673	688
土地	8,891	8,887
リース資産	16	7
減価償却累計額	△11	△2
リース資産(純額)	4	4
建設仮勘定	1,548	3,735
有形固定資産合計	24,988	26,531
無形固定資産		
ソフトウェア	256	172
その他	749	580
無形固定資産合計	1,005	753

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,848	3,942
出資金	1	1
従業員に対する長期貸付金	13	11
長期前払費用	171	152
繰延税金資産	742	718
その他	2,047	1,185
投資その他の資産合計	6,825	6,013
<b>固定資産合計</b>	<b>32,820</b>	<b>33,298</b>
<b>資産合計</b>	<b>70,188</b>	<b>71,687</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	5,021	5,018
電子記録債務	3,000	3,042
買掛金	3,766	4,143
短期借入金	2,990	2,410
1年内返済予定の長期借入金	3,580	4,131
1年内償還予定の社債	38	-
リース債務	2	2
未払金	1,748	2,180
未払費用	381	390
未払法人税等	268	295
預り金	44	47
前受収益	3	14
賞与引当金	900	881
役員賞与引当金	22	16
値引補償引当金	34	45
売上割戻引当金	288	282
返品調整引当金	3	2
設備関係支払手形	659	1,066
その他	2,779	2,456
流動負債合計	25,532	26,428
<b>固定負債</b>		
長期借入金	8,912	9,389
リース債務	1	2
再評価に係る繰延税金負債	1,333	1,331
退職給付引当金	1,364	1,210
役員退職慰労引当金	256	271
資産除去債務	102	104
その他	105	105
固定負債合計	12,076	12,416
<b>負債合計</b>	<b>37,608</b>	<b>38,844</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金		
資本準備金	10,000	10,000
その他資本剰余金	5,010	5,010
資本剰余金合計	15,010	15,010
利益剰余金		
その他利益剰余金		
研究開発積立金	250	-
退職給与積立金	50	-
貸倒準備積立金	120	-
別途積立金	5,300	5,300
繰越利益剰余金	6,689	7,304
利益剰余金合計	12,409	12,604
自己株式	△2,155	△2,161
株主資本合計	36,022	36,211
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,153	1,230
土地再評価差額金	△4,595	△4,599
評価・換算差額等合計	△3,442	△3,368
純資産合計	32,579	32,842
負債純資産合計	70,188	71,687



## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>売上高</b>		
医薬品部門売上高		
製品売上高	33,687	34,575
商品売上高	12,043	11,332
不動産賃貸収入	170	166
売上高合計	45,900	46,074
<b>売上原価</b>		
医薬品部門売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	8,593	8,559
当期商品及び製品仕入高	17,266	17,312
当期製品製造原価	15,250	15,780
合計	41,110	41,652
商品及び製品期末たな卸高	8,559	9,063
他勘定振替高	23	36
医薬品部門売上原価合計	32,526	32,553
不動産賃貸原価	103	91
売上原価合計	32,630	32,644
売上総利益	13,269	13,429
返品調整引当金戻入額	-	0
返品調整引当金繰入額	0	-
差引売上総利益	13,269	13,430
販売費及び一般管理費合計	12,471	12,168
営業利益	798	1,261
営業外収益		
受取利息	20	20
受取配当金	65	71
投資有価証券売却益	36	0
保険関係収益	113	113
投資事業組合運用益	27	43
業務受託収益	44	85
企業誘致奨励金	41	34
その他	61	40
営業外収益合計	410	409
営業外費用		
支払利息	220	226
生命保険料	128	131
その他	27	33
営業外費用合計	376	391
経常利益	832	1,279

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	567	-
特別利益合計	567	-
特別損失		
固定資産売却損	-	3
固定資産除却損	38	19
特別損失合計	38	23
税引前当期純利益	1,361	1,255
法人税、住民税及び事業税	386	374
法人税等調整額	5	△12
法人税等合計	391	361
当期純利益	970	894

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
研究開発積立金の取崩				
退職給与積立金の取崩				
貸倒準備積立金の取崩				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	10,758	10,000	5,010	15,010

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金					利益剰余金合計		
	研究開発積立金	退職給与積立金	貸倒準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	250	50	120	5,300	6,337	12,057	△1,727	36,098
当期変動額								
剰余金の配当					△708	△708		△708
土地再評価差額金の取崩					89	89		89
当期純利益					970	970		970
研究開発積立金の取崩								
退職給与積立金の取崩								
貸倒準備積立金の取崩								
自己株式の取得							△427	△427
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	351	351	△427	△76
当期末残高	250	50	120	5,300	6,689	12,409	△2,155	36,022

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	953	△4,506	△3,553	32,545
当期変動額				
剰余金の配当				△708
土地再評価差額金の取崩				89
当期純利益				970
研究開発積立金の取崩				
退職給与積立金の取崩				
貸倒準備積立金の取崩				
自己株式の取得				△427
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	200	△89	110	110
当期変動額合計	200	△89	110	34
当期末残高	1,153	△4,595	△3,442	32,579

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
研究開発積立金の取崩				
退職給与積立金の取崩				
貸倒準備積立金の取崩				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	10,758	10,000	5,010	15,010

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金					利益剰余金 合計		
	研究開発 積立金	退職給与 積立金	貸倒準備 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	250	50	120	5,300	6,689	12,409	△2,155	36,022
当期変動額								
剰余金の配当					△702	△702		△702
土地再評価差額金の取崩					3	3		3
当期純利益					894	894		894
研究開発積立金の取崩	△250				250	—		—
退職給与積立金の取崩		△50			50	—		—
貸倒準備積立金の取崩			△120		120	—		—
自己株式の取得							△6	△6
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	△250	△50	△120	—	615	195	△6	189
当期末残高	—	—	—	5,300	7,304	12,604	△2,161	36,211

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,153	△4,595	△3,442	32,579
当期変動額				
剰余金の配当				△702
土地再評価差額金の取崩				3
当期純利益				894
研究開発積立金の取崩				—
退職給与積立金の取崩				—
貸倒準備積立金の取崩				—
自己株式の取得				△6
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	76	△3	73	73
当期変動額合計	76	△3	73	262
当期末残高	1,230	△4,599	△3,368	32,842

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,361	1,255
減価償却費	1,921	1,967
投資有価証券売却損益 (△は益)	△36	△0
投資事業組合運用損益 (△は益)	△27	△43
固定資産売却損益 (△は益)	△567	3
固定資産除却損	38	19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19	△19
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△54	△153
受取利息及び受取配当金	△86	△92
支払利息	220	226
売上債権の増減額 (△は増加)	△620	△84
たな卸資産の増減額 (△は増加)	96	△654
仕入債務の増減額 (△は減少)	△529	416
その他	438	△305
小計	2,136	2,536
利息及び配当金の受取額	86	92
利息の支払額	△217	△229
法人税等の支払額	△584	△348
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,420	2,051
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△961	△2,296
有形固定資産の売却による収入	743	0
無形固定資産の取得による支出	△756	△22
投資有価証券の取得による支出	-	△70
投資有価証券の売却による収入	73	0
投資事業組合への出資による支出	△23	△1
投資事業組合からの分配による収入	107	95
その他	△166	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△984	△2,369
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	140	△580
長期借入れによる収入	4,600	4,900
長期借入金の返済による支出	△3,456	△3,871
社債の償還による支出	△76	△38
自己株式の取得による支出	△427	△6
リース債務の返済による支出	△3	△3
配当金の支払額	△706	△700
その他	-	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	69	△313
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	506	△630
現金及び現金同等物の期首残高	4,951	5,457
現金及び現金同等物の期末残高	5,457	4,826

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」497百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」742百万円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

当社は、医薬品事業の他に不動産の賃貸業を営んでおりますが、重要性が乏しいことからセグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	3,711円54銭	3,742円48銭
1株当たり当期純利益	109円61銭	101円96銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益(百万円)	970	894
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	970	894
普通株式の期中平均株式数(株)	8,850,108	8,776,799

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	32,579	32,842
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	32,579	32,842
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	8,778,012	8,775,603



(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

上記以外の注記事項は、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。